

# 美容学科 [ 2年制 ]

## 入学者の受け入れ方針

美容学科では、卒業認定・専門士授与の方針(ディプロマポリシー)および教育課程編成・実施の方針(カリキュラムポリシー)に定める教育を受けるために必要な、知識・

能力や目的意識・意欲を備えた学生を各種入学試験を通じて受け入れる。

1. 専門学校YICグループの教育理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある人。
2. 美容師国家試験合格はもとより美容業界に幅広い視野と意欲を持ち、社会に貢献したいと考える人。
3. ルールやモラルを重んじ、何事においても正直さ、誠実さを備え継続的に努力する人。

アドミッションポリシー

## 教育課程編成・実施の方針

美容学科では、ディプロマポリシーに掲げる能力を身につけるための教育課程として、必要とされる科目を体系的に編成し、講義・演習・実習を適切に組み合わせた授業を行う。

1. 美容師国家試験合格を目標とし、高い技術力、専門性、感性、人間力を高め社会に通ずる人材を育成する。
2. メイク・ネイルの基礎検定をはじめ、ビューティ・ビジネス実務検定・パーソナルカラー検定(美容業界で優遇されている接遇・色彩)やヘアケアマイスター(最新の薬剤知識・毛髪理論)の資格取得を目指す。
3. 業界からの直接技術指導を取り入れた選択課目の充実により、幅広い専門技能を習得する。

カリキュラムポリシー

## 卒業認定学位授与の方針

YICビューティモード専門学校の美容学科では、教育目標(育成人材像)を踏まえ、以下のような知識・態度・技術を備えた学生に対し、所定の要件を満たした場合に卒業を認定し、専門士の称号を授与します。

1. 卒業認定
  - ① 美容師免許取得に必要な基礎技術と基礎知識を修得している。
  - ② 厚生労働省指定・美容師養成施設指定規則で定める所定の単位以上(必須科目・選択科目)を修得している。
2. 目指す人材像
  - ① 県内外の様々なコンテストに挑戦することで、強靱な精神力、継続力、高い技術力を身につけることができる。
  - ② 地域社会でのイベントやボランティア活動への参加により良好な人間関係を築くためのコミュニケーション能力を身につけることができる。

ディプロマポリシー

## 目指す資格

- 美容師[国家資格]
- JMAメイクアップ技術検定
- ビューティ・ビジネス実務検定
- JNECネイリスト技能検定
- ヘアケアマイスター・プライマリー検定
- パーソナルカラー検定

到達目標	1年次		2年次		美容師国家試験 実技・筆記
	< 前期 >	< 後期 >	< 前期 >	< 後期 >	
美容師に必要な基礎知識や基礎技術を正しく身につける。メイクやネイル、着付けや色彩などトータルで美を学び、美容業界への視野を広げる。	様々な美に関する資格取得を通して、将来の職業選択の幅を広げる。コース選択により専門的な知識・技術を身につける。	インターンシップを通してコミュニケーション能力を磨き即戦力として活躍できる人材を目指す。就職セミナーにより自分の能力を活かせるサロンへの内定を獲得する。	2年間学んできた技術・知識を活かし、美容師国家試験合格を目指す。		
カリキュラム	美容実習 (演習)	美容実習 (演習)	美容実習 (演習)	美容実習 (演習)	美容師国家試験 実技・筆記
	衛生管理 (講義)	衛生管理 (講義)	関係法規・制度 (講義)	関係法規・制度 (講義)	
	保健 (講義)	保健 (講義)	衛生管理 (講義)	衛生管理 (講義)	
	化粧品化学 (講義)	化粧品化学 (講義)	保健 (講義)	保健 (講義)	
	文化論 (講義)	文化論 (講義)	化粧品化学 (講義)	化粧品化学 (講義)	
	美容技術理論 (講義)	美容技術理論 (講義)	文化論 (講義)	文化論 (講義)	
	運営管理 (講義)	運営管理 (講義)	美容技術理論 (講義)	美容技術理論 (講義)	
	総合基礎 (演習)	選択科目 (演習)	選択科目 (演習)		
		総合基礎 (演習)			
		総合実習 I (演習)			
	インターンシップ (演習)	総合実習 II (演習)	総合実習 II (演習)		
	一般教養 I (講義)	一般教養 I (講義)			
	一般教養 II (講義)	一般教養 II (講義)			

主な課目内容	
関係法規・制度 (講義)	美容業における関係法規・制度の重要性と関わりについて知識と理解を深める。
衛生管理 (講義)	公衆衛生や環境衛生、感染症に対する正しい知識や消毒方法、消毒薬の調整方法などの衛生管理技術を学習する。
保健 (講義)	人体の構造及び皮膚や毛髪についての理解を深め、美容業務に必要な知識を身につけ、美容施術に活かす。
化粧品化学 (講義)	美容師の業務を行う上で必要な化粧品の基礎知識について知識と理解を深める。
文化論 (講義)	ヘアスタイルやメイク、ファッションなど美容業の歴史を知り、知識の幅を広げる。
運営管理 (講義)	美容業における接客、経営戦略、マーケティング、経営管理の重要性と関わりを理解する。
美容技術理論 (講義)	美容技術を習得するために、その裏付けとしてカットやパーマ、カラーやシャンプーなどの基礎理論を学習する。
美容実習 (演習)	美容技術の基礎全般及び美容師国家試験課題(カット・ワインディング・オールウェーブセッティング)の技術を習得する。
選択科目 (演習)	【カットクリエイティブ】 県内外の現役トップサロンの講師による直接指導で、ヘアデザイン・フォト技術・カラーデザイン・ヘッドスパなど最新のヘア&ファッション情報、技術、知識を学ぶ。 【トータルビューティ】 メイク・ブライダル・ジェルネイル・エステ等、総合技術に特化した授業を行い、幅広く「美容」を把握し様々な知識、技術を習得し、自身の個性とセンスを活かせる美容師の概念にとらわれない総合的な「美」を実学・実習で探求する。
総合基礎 (演習)	【メイク】 メイクアップの基礎理論やスキンケア・メイクアップ技術を習得し、JMAメイクアップ技術検定の合格を目指す。 【ネイル】 ネイルの基礎理論とベーシックなケアなど、ネイルに関する専門的な知識を学び、JNECネイリスト技能検定3級の合格を目指す。 【ルーローカット】 カット練習において、正しい立ち位置が身につく、より早くより正確に理論を体感しながらカットを覚える。 【ヘアアレンジ】 ヘアアレンジの基礎技術を学習し、オリジナルスタイルを作成し、実践的な技術を学習する。
インターンシップ	美容業の基礎となる挨拶や接客マナーを、希望するサロンで実習することで、卒業後、即戦力となる人材を目指す。
一般教養 I (講義)	【パーソナルカラー検定】 美容業界における色彩の役割を理解し、パーソナルカラー検定「モジュール1」の合格を目指す。 【ヘアケアマイスター】 毛髪診断や皮膚科学など、ヘアケアに関する理論や知識を習得し、「プライマリーコース」の合格を目指す。
一般教養 II (講義)	【ビューティ・ビジネス実務検定】 社会人としてのマナーや対人技能、美容業界一般常識を養い、サービス接客検定3級の合格を目指す。 【就職実務】 就職に関する企業研究や自己分析、履歴書の書き方、面接の受け方を学ぶ。

## スケジュール

